

事後評価概要

事業名	県営ため池等整備事業 (都市型緊急整備事業)	地区名	堂の前池地区
事業箇所	比企郡吉見町	事業実施機関	東松山農林振興センター
総事業費	2億6,412万円	事業期間	平成10年度～平成19年度
事業の概要	<p>事業目的 本ため池は老朽化が進み、堤体からの漏水や堤体の断面不足などが見られた。また取水施設や洪水吐も断面不足やコンクリートの破損が見られた。そのため、ため池改修により、堤体崩壊による災害の防止と、農業用水施設としての機能確保を図る。</p> <p>事業内容 堤体工 1式 (L=66.6m) 取水施設工 1式 (斜樋 250mm、底樋 1,000mm) 洪水吐工 1式</p> <p>平面図</p>		
事業効果	事業実施前と現在での比較		
	実施前	現在	
堤体	浸食により、堤体断面が不足している。また、漏水も生じている。 (堤体断面変化率 5.3%) (日当漏水量 0.295%)	改修の実施により安全な堤体となった。 (堤体断面変化、漏水ともに無し)	
取水施設 洪水吐	取水施設の老朽化が進み、取水管管理に苦慮している。また、洪水吐の断面が不足しているとともに破損による漏水がある。	改修の実施により適切な取水管理が行われている。また、現在の基準に合致した洪水吐に改修された。	
その他	 <p style="text-align: center;">堤体 (H26.1.10 撮影)</p>  <p style="text-align: center;">堤体遠景 (H26.1.10 撮影)</p> <p style="text-align: center;">・事業完了後5年が経過したが、堤体の変形などは見られない。</p>		
事後評価結果	堂の前池が改修された事により、周辺農地や民家、公共施設へ被害を及ぼす恐れのない安全な農業用施設となり、地域の主要な水源として引き続き活用されている。		